

# 話題

## 街にひろう

### 優勝おめでとうございます 東洋大学附属牛久高校相撲部

#### 県勢初の快挙！高校総体制覇



8月5日、東洋大学附属牛久高校相撲部が、全国高校総体相撲団体の部優勝の報告のために市役所を訪れました。同校相撲部は、7月31日に秩父市で開催された全国高校総体相撲団体の部決勝戦で、熊本県の文徳高校を破り、見事初優勝を飾りました。同校相撲部は大相撲元十両・武哲山の栗本剛監督が指導をしており、就任9年目で快挙を達成しました。監督は「10年以内に高校総体で全国制覇するのが目標だった。選手たちが本心に頑張ってくれた」と感想を述べました。

現在部員は11人で、みなで市内の合宿所で共同生活をしながら日々稽古に励んでいます。相撲部のメンバーはそれほど大柄ではありませんが、普段から監督は「相撲は体の大きさではない」と言い続け、今回の優勝でそのことを証明しました。

主将の大塚匠さん(3年生)は「今回はチャンスがあると思っています。緊張していましたが監督にうまく波に乗せてもらい勝つことができました。3年生となった今年、目標が達成できてうれしいです」と笑顔で答えてくれました。



優勝の報告に市役所を訪れた相撲部の皆さん



**環境美化キャンペーン**  
牛久小、牛久二小の児童がキャンペーンに参加  
7月25日早朝、JR牛久駅東出口で、牛久小学校と牛久第二小学校の5・6年生の児童30人と牛久駅で毎朝清掃を行っているボランティアの皆さん、地元の環境美化推進員の方々が参加し「環境美化キャンペーン」を実施しました。  
かっぱ祭りを前に、通勤や通学で駅を利用する方に、ごみ減量ポスターコンクール作品を印刷したポケットティッシュを配布しながら、ごみやたばこなどのポイ捨ての防止を元氣よく呼び掛けました。(左写真)

## ラジオ体操で規則正しい生活習慣を

神谷二区行政区(手賀正治区長)では、子どもたちが夏休みに入る7月19日から8月24日までの間、神谷二区市民会館前の広場でラジオ体操を行いました。このラジオ体操は、4年前から始まり、田中隆之さん(体育指導委員)の指導の下、毎年継続して開催しています。当初の参加者は40〜50人。しかし現在は、毎日約100人が参加しています。

朝からよく晴れ渡った8月8日、午前6時30分近くになると、次々と子どもたちが集まってきました。子どもたちは会館に到着すると、まず係りの人からラジオ体操カードにシールをもらいます。10個たまると少し大きくて立体的なシールを貼ってもらえ、お菓子も1つもらえるので、子どもたちはとても嬉しそうです。



参加者の広川洗太さんは、「朝は早いけど自分で起きて来ています。ラジオ体操は楽しいし健康にもいいから続けています。今日は市外から泊まりに来ていた友だちと一緒に参加しました」と笑顔で話してくれました。参加者たちは、ラジオ体操の音楽が流れてくると、一斉に程よい間隔で広場に散らばり、田中さんのお手本を見ながら、元気にさわやかな汗を流していました。(上写真)

## 大きく育ったね！カブトムシ



(社)牛久市シルバー人材センターから、今年も市内の保育園にカブトムシのプレゼントが届きました。この立派なカブトムシは、10年ほど前から毎年、市総合福祉センターの「ふくしの森」で大切に育てられ、今年は約200匹が成虫になりました。

向原保育園では、年長さんが代表して、(社)牛久市シルバー人材センター会員の方からカブトムシを受け取り(右写真)、みんなで仲良くカブトムシの大きさや動きなどを観察していました。また、子どもたちは生き物との触れ合いを通して命の尊さを学んでいます。

ちょっと  
**休憩**  
びれいく

皆さんの  
お便りから



神谷・繁原さん



南・犬塚さん

### 短歌・俳句・山柳コーナー

桃一つ甘き匂いの風の中

さくら台 相澤さん

苦瓜のほどよき旨さ夕餉かな

栄町 増田さん

どくだみの花の白さに足をとめ

女化町 清水さん

夏まつり雷り洪水逃げ場なく

さくら台 二国さん

# みんな踊ったね！ みんな楽しんだね！ 第27回うしくかっぱ祭り

## 河童ばやし踊りパレードコンテスト 入賞団体

	7月26日(土)各事業所・団体
優勝	牛久第二中学校
準優勝	向台小学校
触れ合い賞	牛久市民生委員 児童委員協議会連合会
ハッスル賞	(株)関電工人材育成センター
団結賞	牛久市地域女性団体連絡会
ハッピー賞	うしくかっぱ体操普及員
はりきり賞	牛久市商工会女性部・牛久市青色申告会女性部

7年連続優勝の牛久第二中学校



華やかなよさこい鳴子踊り



副市長(写真右)へ義援金を手渡しするボーイスカウトの皆さん



7月26日・27日の2日間、恒例の真夏の一大イベント「うしくかっぱ祭り」が花水木通りで開催されました。  
第二会場となった市役所周辺の「遊びの広場」などでは、さまざまなイベントに参加する人たちが賑わいをみせていました。また、歩行者天国となった花水木通りでは、市内小学校の演奏パレードを皮切りに、「よさこい鳴子踊り」や「子供みこし」などが催されました。  
メインイベントの「河童ばやし踊りパレードコンテスト」では、初日の事業所・団体の部で牛久第二中学校が7連覇という偉業を達成しました。なお、2日目の行政区の部は、あいにくの雷雨の影響で、残念ながら途中で中止となりました。

### ごあいさつ

「第27回うしくかっぱ祭り」開催にあたりましては、皆様方の深いご理解と多大なるご尽力を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。

今回、祭り2日目の27日(日)は、残念ながら天候に恵まれず、突然の雷雨により「河童ばやし踊りパレード」の途中で、中断・中止となってしまいました。しかしながら、2日間とも大勢の来場者を迎え、大きな事故も無く無事に終了することができました。これもひとえに、会場周辺の皆様や、各関係機関の皆様のご理解とご協力のおかげと心より感謝申し上げます。

うしくかっぱ祭り実行委員会では、来年、再来年もさらなる発展を目指し、創意工夫しながら、盛大に開催していきたいと考えておりますので、皆様のなお一層のご協力とご支援をお願い申し上げます。お礼のあいさつとさせていただきます。

会長 柿沼 忠

## 義援金ありがとうございます ざいいます

7月31日、日本赤十字社牛久市地区では、日本ボーイスカウト牛久第1団・第2団・第4団の皆さんから、「平成20年岩手・宮城内陸地震」への義援金6万4171円をお預かりしました。

この義援金は、7月26日・27日の「うしくかっぱ祭り」の際に行った義援金活動で集められたものです。お預かりした義援金は、日本赤十字社茨城県支部を通じ、岩手・宮城内陸地震の被災者を支援するために使われます。

## グラウンドゴルフ健闘



男子の部優勝の中島博さん(写真左)

7月18日、坂東市岩井の八坂運動公園で「第25回茨城県交流大会」が行われました。出場者666人で盛大に行われ、市内クラブからは62人が挑みました。夕立によるグラウンドコンディションの変化にもかかわらず、4人が上位入賞を果たしました。  
(敬称略)

<男子の部>

【優勝】中島博(牛久市グラウンドゴルフ協会かっぱクラブ)

【4位】掛下勝利(牛久市グラウンドゴルフ協会かっぱクラブ)

<女子の部>

【4位】宮本千枝子(牛久市グラウンドゴルフ協会かっぱクラブ)

【8位】吉田宣子(茨城牛久G・Gクラブ)

## 第29回近隣市町村社会人卓球大会

<男子>

【1位リーグ優勝】藤代卓信会青龍(榎根本、萱橋、斉藤、鈴木)

【1位リーグ準優勝】卓勝クラブ(松岡、斉藤、中村、白土、油原)

【2位リーグ優勝】荃崎クラブダックス(田尾、橋本、杉野、中村)

【2位リーグ準優勝】T OクラブA(斉藤、田村、小野、白井)

【3位リーグ優勝】甘茶クラブB(大西、木村、出口、藤澤)

【3位リーグ準優勝】藤代卓信会白龍(石塚、今井、萱橋、柴山、斉籐)

<女子>

【1位リーグ優勝】牛久卓友A(石添、石添、真尾、岡田、沼田、岡崎)

【1位リーグ準優勝】土浦水郷1(見目、向山、藤木、村竹、石川)

【2位リーグ優勝】佐貫紫(藤田、佐藤、熊倉、山岸)

【2位リーグ準優勝】KKクラブ(神野、井上、武田、中山)

【3位リーグ優勝】伊奈クラブA(岩佐、内田、高橋、海老原)

【3位リーグ準優勝】牛久卓友B(原口、橘高、長沢、外山)

<7月26日(土)、牛久運動公園体育館、235人参加>

(敬称略)

## 第15回牛久オープンバドミントン大会

	クラス	優勝	準優勝	3位
男子	1部	大橋・西田	結束・大橋	黒子・正木 福岡・古谷
	2部	西村・中嶋	中澤・高橋	長沼・染谷 松浦・熊野
	3部	福田・石田	椎名・諏佐	川村・江幡 田山・吉田
女子	1部	阿部・松井	前田・伊室	菅原・高野
	2部	山本・一ノ瀬	中岡・田中	瀬尾・五十嵐 山田・石井
	3部	山口・大竹	山中・白波瀬	伊野・中村 藤井・早野

7月27日(日)、牛久運動公園体育館

男子58ペア、女子51ペア参加

(敬称略)

## 上柏田子供会が資源物回収活動を実施!

上柏田子供会は、公園の駐車場に資源物を持ち寄る方法で年4回資源物回収活動を行っています。7月5日は、会員138人の子どもたちのうち、およそ30人が約一時間半をかけて活動を行いました。(下写真)

暑い中でも、車いっばいに紙類を積み込んできたお母さんたちの手伝いをし、一生懸命活動に取り組み子どもたちからは、「重くて大変だけど、活動はいいことだと思う」と頼もしい意見が聞かれました。上柏田子供会では、回収活動の収益金と市補助金を子どもたちのために活用しているそうです。市では、資源物回収団体に活動に応じた市補助金を交付し、応援しています。資源物回収活動についての詳細は、市廃棄物対策課 ☎8



73・2111内線1571\1573)までお問い合わせください。